

よくある質問について

◇結局ホースパークにする意味はあるの？

- ・「馬を活用したまちづくり」のランドマークが出来ること
⇒・「馬のまち栗東」としてのブランドイメージの向上
 - ・公園の話題性によるシビックプライドの醸成
- ・民間活力の導入には「ホースパーク」の独自性・話題性があって成り立つ
⇒・事業者的には市街地の公園でないと収支の見込みが立てづらい
 - ・独自性を打ち出せずPark-PFIに手を挙げる事業者が見つからないことに悩む公園は全国に多数存在
- ・馬施設は「引退競走馬のセカンドキャリア」という馬産業界の命題に「馬のまち」として貢献するもの
⇒・長年にわたりトレーニングセンターが立地し、関連産業が広がっている
 - 「馬のまち」栗東市として独自色のある社会貢献
 - ・JRAからも賛同をうけ14.6億円の支援につながる

◇なぜ民間活力が必要なの？

単純に市民の求めるものを市が作ればいいのか？

- ・市の単独整備による事業実施

⇒イニシャルコスト・ランニングコストの市の負担が増大

- ・民間のアイデア・ノウハウの活用

⇒より魅力的な施設になることを期待

- ・民間事業者へ経営を委任

⇒収益確保の為に創意工夫が継続

魅力的なコンテンツが継続的に自走することを期待

◇馬施設は乗馬クラブって聞くけど

それって一般の市民は利用できないんじゃないの？

・市が必須事業として求めるのはあくまで公益事業

【公益事業】 必須

- ✓ 無料もしくは低料金でのふれあい、引き馬、トレイルなど
- ✓ 一般的には収益性が低く、赤字

【収益事業】 任意

- ✓ 乗馬クラブなど
- ✓ 事業内容は事業者からの提案
- ✓ 公益事業と比較して収益性が高い事業

⇒ 公益事業だけでは事業継続は困難。安定した経営には収益事業が必須。

(引退競走馬1頭あたり少なくとも10万円/月の維持費)

⇒ 当ホースパークでの馬施設の収益事業がどのようなものになるかは

公募選定事業者の事業計画による部分大きい。

※公募事業者の提案次第でレイアウトが大きく変更になる可能性がある。